

## 電線並に扱え、過酷な環境でも耐える金属管光ファイバケーブル

# PICOLOOP

ピコループとは、『電線並に扱える光ファイバケーブル』をコンセプトに、脆弱な光ファイバを細径金属管で保護するという独自の発想から生まれたブランドの総称です。

### ピコループ共通の特長

- 側圧、温度変化に強く、鳥獣被害対策の必要ありません。
- 電線ケーブルと同一ピット、同一ラックに重ね置きが可能です。
- インシュロックで強固に固定が可能です。
- 光ファイバ許容曲げ半径以下には曲がりません。
- 火災に強いケーブルです。



光ファイバ挿通機

### ピコケーブル

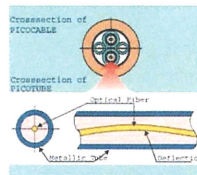
光ファイバをユニシームレス金属管の中に収めた、細径かつ軽量の光ファイバケーブルです。

#### 特長

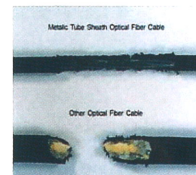
- 布設環境を選びません。水密性・気密性に優れており、直埋設も可能です。
- 電線並に扱え、保護管が要らず布設工事全体のコストダウンが可能です。

#### 用途

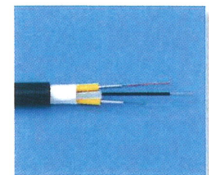
- 工場内のLAN
- 屋内外のメインケーブル



ピコケーブル断面図



ネズミでの実験結果



ピコケーブル

### ピコフレキ

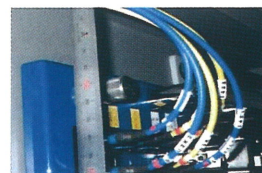
光ファイバをフレキシブル金属管の中に収めた曲げに強い光ファイバケーブルです。

#### 特長

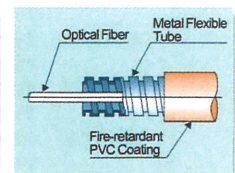
- 盤内など狭いスペースでの布設が容易にできます。
- 光コネクタの首下部と強固に接続されている為、断線の心配はありません。

#### 用途

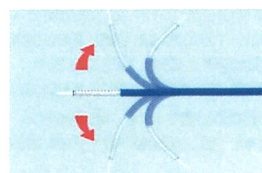
- 鉄道（信号系）、半導体製造装置
- 屋内の繰返し曲げや脱着、曲りの多い配線箇所に最適です。



適用事例



ピコフレキ断面図



繰返し曲げ



ピコフレキ

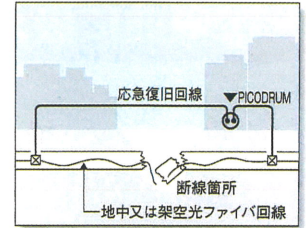


## ピコドラム

フレキシブル金属管にケブラーとエラストマ被覆を施すことで、耐久性・耐水性を強化した可搬型光ファイバケーブルです。

### 特長

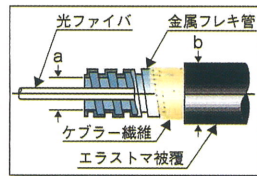
- 軽量で取扱が容易なため時間の短縮が図れます。
- 電工ドラムのように簡単に扱え、繰り返し何度でも使えます。



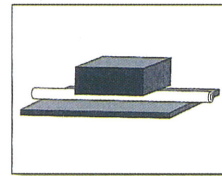
適用事例

### 用途

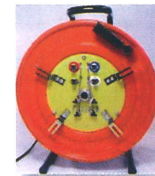
- 光回線断線復旧対策
- イベント生中継



ピコドラム断面図



500kg/100mm以上



一般タイプ



防水タイプ

## 性能

— ピコループの機械的性質（強度関係）について説明します —

### PICOLOOPの機械的性質

	許容張力(N)		許容曲げ半径(mm)	許容側圧(N/50mm)
	抗張力部	外装部		
ピコケーブル		1000 500	100	3000
ピコフレキ	147		40	2450

## ピコループ 施工時の留意点

【ピコループの延線】 ピコループの布設、延線時の留意点について説明します。

- ケーブルの引張速度…………… 10m/min以下。
- 延線許容張力…………… 50kgf (490N)以下 (ピコケーブルの場合)  
10kgf (98N)以下 (ピコフレキの場合)  
0.5kgf (30N)以下 (ピココードの場合)
- 曲げ半径…………… 許容曲げ半径の2倍以上 (ピコループ全般)